



事業番号	06 05 01	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b>			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	生物多様性保全事業	部局	環境部	課・室	自然保護課			
		実施期間	S46 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献							

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 「生物多様ながの県戦略」の中期目標「人と自然が共生する信州の実現」の達成に向け、多様な主体との協働による具体的な保全活動の展開や、信州の豊かな自然環境や生物多様性を社会全体で守る取組を推進し、県民の生活基盤である自然環境の保全を図る。	
	【これまでの取組】 ・長野県希少野生動植物保護条例に基づく希少種の保護回復事業計画を策定し、県が保全対策を実施するとともに、保全団体が行う保護回復事業を認定。 ・生物多様性保全パートナーシップ協定などの締結を通じて、保全団体と支援者が連携する仕組みを構築。	
令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	支援の可能性のある企業の掘り起こしや、より多くの企業の参画を促すためには、取組のメリット等をより具体的かつ効果的にPRすることが必要。 生物多様性を保全する取組を進めるためには、生物多様性に関する県民の理解が必要。	引き続き、企業や学校、団体等の多様な主体との協働による生物多様性保全の取組を推進する。 生物多様性に関する情報発信を行うとともに、関係機関と連携して環境教育・普及啓発に取り組む。

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>生物多様性保全に向けたパートナーシップの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生物多様性の保全を推進するため、保全団体などの保護活動に携わる人・団体と支援を申し出る企業などを結び付ける<b>生物多様性保全パートナーシップ協定</b>の締結を推進。</li> <li>長野県内で希少種が危機的な状況に陥っている地域（ホットスポット）において、多様な主体との連携により保全活動を展開。</li> </ul> </li> </ul>	 <p>ライチョウ</p>  <p>長野県版外来種対策ハンドブック</p> <p>外来種対策ハンドブック</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>ライチョウなど希少種の保護対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>長野県希少野生動植物保護条例の<b>保護回復事業計画</b>に基づく種などの保護対策を実施。</li> <li>特にライチョウは、長野県の生物多様性を象徴しており、温暖化の適応策の一環として生息環境調査などの保護対策を実施するほか、クラウドファンディングによる<b>ライチョウ保護スクラムプロジェクト</b>を推進し、登山者を含めた多くの関係者が連携する仕組みを構築。</li> </ul> </li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>外来生物駆除・防除の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>外来生物の駆除活動を広域的に促進するため、「<b>長野県版外来種対策ハンドブック</b>」を活用し、地域主体の防除体制を構築。</li> <li>今後急激な増加が予想される特定外来生物のアライグマの分布拡大状況のモニタリングと対策を実施。</li> </ul> </li> </ul>	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	保護回復事業計画の策定及び評価検証数	22件	25件	↑	25件	→	27件	0	0	要求 20,473 予算案 20,354
2								14,872	22,509	
3								0	-2,184	
4								14,872	20,325	要求 20,473 予算案 20,354
5								5,927	11,177	要求 11,335 予算案 8,140
								<b>決算額(B)</b>		
								13,997		
								<b>職員数(人)</b>		
								7.3	7.3	7.3
成果指標設定理由	1 希少野生動植物保護条例に基づく保護対策の実施状況として保護回復事業計画の策定及び評価検証数を成果指標に設定（第四次長野県環境基本計画の目標値により設定）									

予算要求からの主な変更点	事業内容を精査し、人といきものパートナーシップ推進事業等の経費を減額
--------------	------------------------------------

事業名	生物多様性保全事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	-----------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
1	生物多様性保全事業	14,872 千円	22,509 千円	要求 20,473 予算案 20,354 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	生物多様性保全体制構築事業 【人と生きもの パートナーク推進事業】	直接	企業など様々な主体を生物多様性保全活動の支援者として呼び込むための活動 ①支援企業の掘り起こし ②説明会の開催 ③協定締結
2	ホットスポット保全対策事業 【人と生きもの パートナーク推進事業】	直接	希少種やホットスポットの緊急保全対策を県が実施 ①保護を啓発する看板等整備や緊急的な保護対策 ②シカ柵によらない草原環境保全の推進
		補助金	寄付金をもとに市民団体等が実施する生物多様性の保全活動に対して補助金を交付 【補助金交付対象：5事業主体】
3	ライチョウ緊急保全対策事業 【希少種戦略構築事業】	委託	・ライチョウ生息環境等の基礎調査 中央アルプスと比較するため、乗鞍岳での捕食者の密度などを調査する
		直接	・ライチョウサポーターズスキルアップ事業 登録済みのサポーターズのレベルアップのため、最新動向を学ぶ座学のほか現地講習会開催 【現地講習会：2会場】
4	ライチョウ保護スクラムプロジェクト 【希少種戦略構築事業】	委託	ライチョウの保護増殖体制を強化するため、高度技術者を育成する。また、目撃情報を集めるアプリの広報を行うとともにライチョウについて学べるコンテンツを作成する。【高度技術者養成：5名、チャンネル構築：1件】
5	希少野生動植物保護対策事業 【希少種戦略構築事業】	直接	・県民等の保護活動の指標となる保護計画の評価検証 ・希少種のパトロール活動を行う監視員の委嘱 【評価検証：希少種2種】
6	外来生物対策普及事業 【外来生物戦略構築事業】	委託	「長野県版外来種対策ハンドブック」を普及し広域的な駆除活動を促進するため、駆除活動を主導的な立場で対策を進める担当者、指導者、地域リーダー向けの講習会を開催。【開催場所：県内4地域】
7	外来生物防除対策事業 【外来生物戦略構築事業】	委託	収集されるアライグマ等の目撃・捕獲情報、痕跡やセンサーカメラを用いた野外調査結果、さらに捕獲個体の解剖分析による情報を統合し、各地域における定着段階の変化を把握。
8	自然環境保全地域等標識板設置事業	直接	老朽化して板面が判読しにくい案内標識板等を改修し、自然環境保全地域、郷土環境保全地域の指定理由や区域、特色を広く県民に紹介する。 【南木曾町2か所】
9	自然探勝会	委託	障がいのある方への自然にふれあう機会を提供するための自然探勝会の開催 【開催場所：県内4か所程度】